

6人の
議員が登場

一般質問 町の考えを問う

12月定例会では6人の議員が登場しました。ここでは、質問と答弁を要約した内容を登壇順（質問順）にお知らせします。また、それぞれの議員のQRコードより一般質問の録画放送がご覧頂けます。

質問議員	質問事項	ページ
いわなが 岩永 よしひと 義仁	◎新食肉施設の用地取得は ◎千人塚古墳の今後は	7 
まつなが 松永 たみお 民夫	◎遊休施設の現状と利活用は ◎企業誘致対策は	8 
しみず 清水 ゆみこ 由美子	◎学校現場でのLGBT教育は	9 
よしだ 吉田 たろう 太郎	◎地域振興イベントは	9 
みずたに 水谷 くみこ 久美子	◎暮らしを支える予算編成に ◎更に安全安心な学校給食を ◎ゲートキーパー養成研修の創設は	10 
にしわき 西脇 やすし 康	◎道路等インフラの課題と問題は	11 

《注》○印の内容は編集上掲載しておりません。



いわなが よしひと 義仁 議員



新食肉施設の用地取得は

町長 令和7年度末までに

建設予定地が決まり用地取得の準備が進められている。町単独での莫大な費用負担が想定され注目が集まっている。

問 6月議会において建設用地取得に必要な金額を調査算定するための予算が計上されている。調査の実施状況は。

答 まだ調査開始できていない。

問 建設予定地区との意見交換会が実施され、その後から担当課では地区住民へ戸別訪問して説明を行っているとのこと。どういう状況か。

答 多くの世帯から意見を聞きたかった。各戸に訪問した。要望や課題等、様々な意見を聴取している。

問 今後のスケジュールは。

※岐阜県食肉基幹市場建設促進協議会



予定地周辺に設置されたノボリ旗

答 令和11年の開設を目指している。遅くとも令和7年度末までには用地取得できるように進めたい。

問 県内42市町村で利用する施設建設のために、養老町だけが何十億も借金をするというのは不条理である。町と住民の負担軽減のため撤回して現施設地での建て替えを提案する。

答 県促進協にて決めた事業なので理解してもらいたい。現時点で町単独での建て替えは考えていない。

千人塚古墳の今後は

教育長 維持管理を適切に行う

千人塚1号古墳は3年前に学術調査を終え、西暦500年頃に造られたと判明している。西濃地域では当時最大級の古墳である。

問 今後の方針について地元で報告があったとの情報を得た。どのような内容か。

答 詳細な内容については地元と協議中。基本的な方針は2つ。1、町史跡の保護・保存を第一として適切に維持管理する。2、整備方針として、史跡の内容がわかる看板を設置する。安全な見学位置を指定する。なお、駐車場確保等の新たな土地取得が必要な整備は現時点では考えていない。

問 町内にある史跡や文化財等について、学術的価値を考慮しての保護・保存と観光資源としての利活用、両者の共存は難しいが町としてはどのようか考えるか。

答 文化財保護法では保存と活用が求められている。町内の史跡等は個人所有のものも多く観光等への活用には課題がある。地域を含めた関係者と協議を行い、進めていく必要があると考えている。好例として今年開催された「象鼻山フェスタ」を挙げたい。



現在の千人塚古墳